
INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO **iDWR**

東京都感染症情報センター

東京都感染症週報

2011年第27週
(7月4日～7月10日)

* 2011年7月13日現在の情報により作成しています。
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>

平成23(2011)年7月14日発行

編集・発行

東京都健康安全研究センター疫学情報室

電話：03-3363-3213(直通)

FAX：03-5332-7365

e-mail：idsc@tokyo-eiken.go.jp

全数把握対象疾患 報告数 2011年27週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)				年累計	全国(診断週)	
		24週	25週	26週	27週		27週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎					1		1
	結核	73	80	77	56	2,384	381	14,947
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 *1							
	鳥インフルエンザ (H5N1)							
三類	コレラ							2
	細菌性赤痢	2	2		2	28	4	103
	腸管出血性大腸菌感染症	6	4	12	6	62	102	1,296
	腸チフス					2	1	11
	パラチフス					8		13
四類	E型肝炎					6		37
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎	2	1		1	20	1	131
	エキノкокクス症					1		11
	黄熱							
	オウム病				1	2	1	9
	オムスク出血熱							
	回帰熱							
	キャサヌル森林病							
	Q熱							
	狂犬病							
	コクシジオイデス症					2		2
	サル痘							
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	チクングニア熱							5
	つつが虫病					8	1	152
	デング熱				1	13	3	45
	東部ウマ脳炎							
	鳥インフルエンザ (H5N1を除く)							
	ニバウイルス感染症							
	日本紅斑熱					1	2	35
	日本脳炎					1		1
	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症						1	1
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
	発しんチフス							
	ボツリヌス症							3
マラリア	2				11		31	
野兔病								
ライム病					2	1	3	
リッサウイルス感染症								
リフトバレー熱								
類鼻疽								
レジオネラ症		1	2	1	28	16	329	
レプトスピラ症					3		5	
ロッキー山紅斑熱								

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		24週	25週	26週	27週	年累計	27週	年累計
五類 (全数届出)	アメーバ赤痢	6	5	1	5	85	13	397
	ウイルス性肝炎(A型・E型を除く)	2	1	2	1	24	4	135
	急性脳炎 *2		1			9	3	173
	クリプトスポリジウム症					2		5
	クロイツフェルト・ヤコブ病					9		59
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1				20	2	126
	後天性免疫不全症候群	6	8	4	9	209	21	725
	ジアルジア症			1	1	7		35
	髄膜炎菌性髄膜炎					2		7
	先天性風しん症候群							1
	梅毒	4	6	4	6	110	11	379
	破傷風	1		1		5	3	57
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症				1	2	1	29
	風しん	1	2	1		18	7	242
麻しん	4		2	2	153	13	353	
2011/7/13集計								

*1 病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

*2 ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介性脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

(全数把握対象疾患のコメント)

〈二類感染症〉

結核 56件 肺結核 27件、その他の結核 29件、年齢は10歳未満 3件(うち5歳未満 2件)、20代 8件、30代 3件、40代 13件、50代 8件、60代 8件、70代 9件、80代 3件、90歳以上 1件、推定感染地は国内 54件、国内及びフィリピン 1件、イギリス及びインド及びセネガル 1件であった。

〈三類感染症〉

細菌性赤痢 2件 患者2件、菌種はソンネ 2件、推定感染地はバングラデシュ 1件、国内 1件、推定感染経路はそれぞれ経口感染 1件、その他(不明) 1件であった。

腸管出血性大腸菌感染症 6件 患者 3件、無症状病原体保有者 3件、血清型・毒素型はO157 VT2 4件、O26 VT1 1件、O157 VT(型不明) 1件、年齢は10歳未満 2件(うち5歳未満 1件)、10代 1件、20代 2件、70代 1件、推定感染地は国内 6件、推定感染経路は経口感染 3件、接触感染 1件、その他(不明) 2件であった。

〈四類感染症〉

A型肝炎 1件 患者、年齢は30代、推定感染地は国内、推定感染経路はその他(不明)であった。

オウム病 1件 患者、年齢は70代、推定感染地は国内、推定感染経路はインコ(自宅で飼育)であった。

デング熱 1件 患者、推定感染地はマレーシアであった。

レジオネラ症 1件 肺炎型、年齢は60代、推定感染地は国内、推定感染経路は水系感染であった。

〈五類感染症〉

アメーバ赤痢 5件 腸管 5件、推定感染地は国内 5件、推定感染経路は性的接触 2件(異性間 1件、同性間 1件)、経口及び性的接触 2件、その他 1件であった。

ウイルス性肝炎 1件 B型、推定感染地は国内、推定感染経路は性的接触(異性間)であった。

後天性免疫不全症候群 9件 無症候キャリア 7件、AIDS 2件、無症候キャリアの年齢は20代 3件、30代 3件、40代 1件、AIDS患者の年齢は30代 1件、40代 1件、推定感染地は国内 7件、不明 2件、推定感染経路は性的接触 8件(同性間 7件、異性間 1件)、不明 1件であった。

ジアルジア症 1件 推定感染地は国内で、推定感染経路は性的接触(同性間)であった。

梅毒 6件 無症候梅毒 3件、早期顕症梅毒Ⅰ期 1件、早期顕症梅毒Ⅱ期 2件、推定感染地は国内 6件、推定感染経路は性的接触 6件(同性間 4件、異性間 1件、性別不明 1件)であった。

バンコマイシン耐性腸球菌感染症 1件 耐性遺伝子はVanC、年齢は60代で、推定感染地は国内、推定感染経路はその他(不明)であった。

麻しん 2件 検査診断例 1件、修飾麻しん 1件、年齢は30代 1件、40代 1件、推定感染地は国内 2件、麻しん含有ワクチン接種歴は、1回接種 1件、不明 1件であった。

※ 第26週該当分として、五類 梅毒(早期顕症梅毒Ⅱ期) 1件の追加報告があった。

定点把握対象疾患 報告数 2011年27週

定点種別	対象疾患	2011年					報告医療機関数	定点医療機関数
		24週	25週	26週	27週	定点あたり		
小児科	RSウイルス感染症	15	20	19	24	0.09	262	264
	咽頭結膜熱	200	196	197	198	0.76		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	699	688	563	439	1.68		
	感染性胃腸炎	1,736	1,401	1,248	1,083	4.13		
	水痘	426	315	384	292	1.11		
	手足口病	185	349	663	1,320	5.04		
	伝染性紅斑	214	355	260	232	0.89		
	突発性発しん	230	198	232	183	0.70		
	百日咳	11	14	7	6	0.02		
	ヘルパンギーナ	88	194	389	883	3.37		
	流行性耳下腺炎	110	133	98	145	0.55		
	川崎病(注1)	5	5	9	9	0.03		
	不明発しん症(注1)	37	62	79	72	0.27		
インフルエンザ	インフルエンザ(注2)	11	11	9	15	0.04	416	419
眼科	急性出血性結膜炎	3					37	39
	流行性角結膜炎	20	20	17	12	0.32		
基幹	細菌性髄膜炎(注3)	1	1				23	25
	無菌性髄膜炎			1				
	マイコプラズマ肺炎	10	13	18	15	0.65		
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	1						
2011/7/13集計								

(注1) 不明発しん症、川崎病 は東京都が独自に指定する疾患である。

(注2) 鳥インフルエンザを除く。

(注3) 髄膜炎菌性髄膜炎を除く。

(定点把握対象疾患のコメント)

- ・ 手足口病の定点あたりの報告数はここ数年で最も高い水準となり、流行警報基準を超えた。
- ・ 伝染性紅斑の定点あたりの報告数は減少したが、過去5年平均と比較して高い値で推移している。
- ・ ヘルパンギーナの定点あたりの報告数は増加した。
- ・ 不明発しん症の定点あたりの報告数は減少したが、過去5年平均と比較して高い値で推移している。

(定点医療機関からのコメント)

2 保健所管内の 2 医療機関からインフルエンザ迅速キットB型陽性、別の保健所管内の 1 医療機関から迅速キットA型 2名、B型 2名陽性が報告されています。

台東保健所管内定点医療機関

- ・ ヘルパンギーナ: 患者が増えています。

大田区保健所管内定点医療機関

- ・ 伝染性紅斑、ヘルパンギーナ、手足口病: 流行っています。
- ・ 6月に百日咳 2名。肺炎も多い(おそらくマイコプラズマ肺炎と思われる)。

世田谷保健所管内定点医療機関

- ・ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎: まだ勢いが強いです。

荒川区保健所管内定点医療機関

- ・ 咽頭炎のみのアデノウイルス感染症 1名。
- ・ 感染性胃腸炎: カンピロバクター属菌陽性 3名。病原性大腸菌O1が3名、O6、O86 各1名。
- ・ 感染性胃腸炎: アデノウイルス陽性 1名。

板橋区保健所管内定点医療機関

- ・ 感染性胃腸炎: 病原性大腸菌O18、O114 各1名。

八王子市保健所管内定点医療機関

- ・ アデノウイルス感染症 6名。
- ・ アデノウイルス感染症(咽頭結膜熱以外) 1名。
- ・ 咽頭結膜熱: アデノウイルス陽性 1名。
- ・ 感染性胃腸炎: アデノウイルス陽性 3名。

定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2011年27週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
～5か月	6		1	16	3	7	2	3	2	4
～11か月	3	7	8	102	15	87	5	85	1	82
1歳	10	41	11	136	35	338	15	82		171
2歳		28	25	119	46	257	15	8		165
3歳	2	35	61	126	58	216	23	3		161
4歳		28	74	122	59	182	35	1		127
5歳	3	25	69	66	29	103	41	1		67
6歳		12	56	56	20	51	29		1	48
7歳		4	42	42	14	24	20			18
8歳		7	31	48	5	15	13			7
9歳		1	13	38	1	14	8			12
10～14歳		6	24	94	4	9	13		1	8
15～19歳			1	26	1		1			5
20～29歳		4	23	92	2	17	12		1	8
30～39歳										
40～49歳										
50～59歳										
60～69歳										
70～79歳										
80歳以上										
合計	24	198	439	1083	292	1320	232	183	6	883
先週比	5	1	-124	-165	-92	657	-28	-49	-1	494

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性耳下腺炎	川崎病	不明発しん症	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎
～5か月	2	1	1			
～11か月	1	4	13			
1歳	6	2	23			
2歳	10		12			
3歳	24	2	4	3		
4歳	28		9			1
5歳	23		3			
6歳	14		3	4		1
7歳	14		1	1		
8歳	10			1		
9歳	5		2			1
10～14歳	7		1			
15～19歳	1			1		
20～29歳						2
30～39歳				2		1
40～49歳				1		3
50～59歳						1
60～69歳				1		
70～79歳						2
80歳以上				1		
合計	145	9	72	15		12
先週比	47		-7	6		-5

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

全数把握対象疾患 (風しん、麻しん)報告数

【年齢階級別】 2011年27週

	風しん	麻しん
0歳		
1歳		
2歳		
3歳		
4歳		
5歳		
6歳		
7歳		
8歳		
9歳		
10～14歳		
15～19歳		
20～29歳		
30～39歳		1
40～49歳		1
50～59歳		
60～69歳		
70～79歳		
80歳以上		
合計	0	2

定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2011年27週

定点種別	小児科									
	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ
千代田			1	5		4		2		5
中央区			3	7	2	6	2	1		2
みなと		3	6	21	4	74	2	5		45
新宿区	6	7	10	9	2	19	2	2		11
文京			3	2	5	4	4	1		8
台東			6	23	2	6	3	5		17
墨田区		5	4	6	6	9	15	3		4
江東区		6	16	93	7	27	7	6		19
品川区	1	3	19	40	10	33	8	8		20
目黒区			3	9	5	21	2	1		5
大田区	6	8	27	85	18	148	17	13	1	61
世田谷		11	40	55	14	71	7	7		45
渋谷区		1	1	5	4	52		1		7
中野区	3		8	30	2	47	1	1		25
杉並		5	19	40	10	60	7	6		16
池袋		1		15		3		2		3
北区		2	4	11	1	29	5	3		33
荒川区	3	9	5	18	5	6	5	8		32
板橋区		4	1	27	7	18	16	6		30
練馬区		6	16	43	14	70	16	11		52
足立		6	13	52	12	13		5		99
葛飾区		3	2	32	3	31	3	5	1	76
江戸川		8	29	67	7	41	7	13	1	105
八王子市	2	15	44	107	49	102	15	11		28
町田市		3	29	66	25	24	12	11		27
西多摩		9	2	27	5	20	11	5		5
南多摩		5	10	34	10	76	18	9		31
多摩立川		4	22	39	20	90	8	7		5
多摩府中		21	49	40	20	143	25	9	1	26
多摩小平	3	51	47	75	23	73	14	16	2	41
島しょ		2								
東京都合計	24	198	439	1,083	292	1,320	232	183	6	883

全数把握対象疾患
(風しん、麻しん)報告数

【保健所別】 2011年27週

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	川崎病	不明 発しん症	インフル エンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田		2	1			
中央区	1					
みなと		1		2		
新宿区	2		3			2
文京	3		4			
台東	7			1		
墨田区	1	1	4			
江東区	15	1	2	1		
品川区	3		1			
目黒区	4					
大田区	5		4			
世田谷	4		10			
渋谷区						
中野区	3		3			
杉並	8					
池袋	1					
北区	5					
荒川区	5		1	5		
板橋区	4					
練馬区	5			2		1
足立	4					2
葛飾区	6	1	4	1		
江戸川	1		15			1
八王子市	12		7			
町田市	4		3	3		
西多摩	2					
南多摩	16	1				
多摩立川	2		1			1
多摩府中	12	1	5			3
多摩小平	10		4			2
島しょ		1				

東京都合計	145	9	72	15	-	12
-------	-----	---	----	----	---	----

	風しん	麻しん
千代田		
中央区		
みなと		
新宿区		
文京		
台東		
墨田区		
江東区		
品川区		
目黒区		
大田区		
世田谷		
渋谷区		
中野区		
杉並		
池袋		
北区		1
荒川区		
板橋区		
練馬区		
足立		
葛飾区		
江戸川		
八王子市		
町田市		
西多摩		
南多摩		
多摩立川		
多摩府中		
多摩小平		1
島しょ		

東京都合計	0	2
-------	---	---

定点把握対象疾患 報告数【保健所別・定点当たり】 2011年27週

定点種別	小児科									
	RS ウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ
千代田			0.33	1.67		1.33		0.67		1.67
中央区			1.00	2.33	0.67	2.00	0.67	0.33		0.67
みなと		0.50	1.00	3.50	0.67	12.33	0.33	0.83		7.50
新宿区	0.75	0.88	1.25	1.13	0.25	2.38	0.25	0.25		1.38
文京			1.00	0.67	1.67	1.33	1.33	0.33		2.67
台東			1.50	5.75	0.50	1.50	0.75	1.25		4.25
墨田区		1.00	0.80	1.20	1.20	1.80	3.00	0.60		0.80
江東区		0.67	1.78	10.33	0.78	3.00	0.78	0.67		2.11
品川区	0.13	0.38	2.38	5.00	1.25	4.13	1.00	1.00		2.50
目黒区			0.60	1.80	1.00	4.20	0.40	0.20		1.00
大田区	0.46	0.62	2.08	6.54	1.38	11.38	1.31	1.00	0.08	4.69
世田谷		0.69	2.50	3.44	0.88	4.44	0.44	0.44		2.81
渋谷区		0.33	0.33	1.67	1.33	17.33		0.33		2.33
中野区	0.43		1.14	4.29	0.29	6.71	0.14	0.14		3.57
杉並		0.50	1.90	4.00	1.00	6.00	0.70	0.60		1.60
池袋		0.20		3.00		0.60		0.40		0.60
北区		0.29	0.57	1.57	0.14	4.14	0.71	0.43		4.71
荒川区	0.75	2.25	1.25	4.50	1.25	1.50	1.25	2.00		8.00
板橋区		0.40	0.10	2.70	0.70	1.80	1.60	0.60		3.00
練馬区		0.46	1.23	3.31	1.08	5.38	1.23	0.85		4.00
足立		0.46	1.00	4.00	0.92	1.00		0.38		7.62
葛飾区		0.38	0.25	4.00	0.38	3.88	0.38	0.63	0.13	9.50
江戸川		0.67	2.42	5.58	0.58	3.42	0.58	1.08	0.08	8.75
八王子市	0.18	1.36	4.00	9.73	4.45	9.27	1.36	1.00		2.55
町田市		0.38	3.63	8.25	3.13	3.00	1.50	1.38		3.38
西多摩		1.13	0.25	3.38	0.63	2.50	1.38	0.63		0.63
南多摩		0.56	1.11	3.78	1.11	8.44	2.00	1.00		3.44
多摩立川		0.29	1.57	2.79	1.43	6.43	0.57	0.50		0.36
多摩府中		1.00	2.33	1.90	0.95	6.81	1.19	0.43	0.05	1.24
多摩小平	0.20	3.40	3.13	5.00	1.53	4.87	0.93	1.07	0.13	2.73
島しょ		2.00								

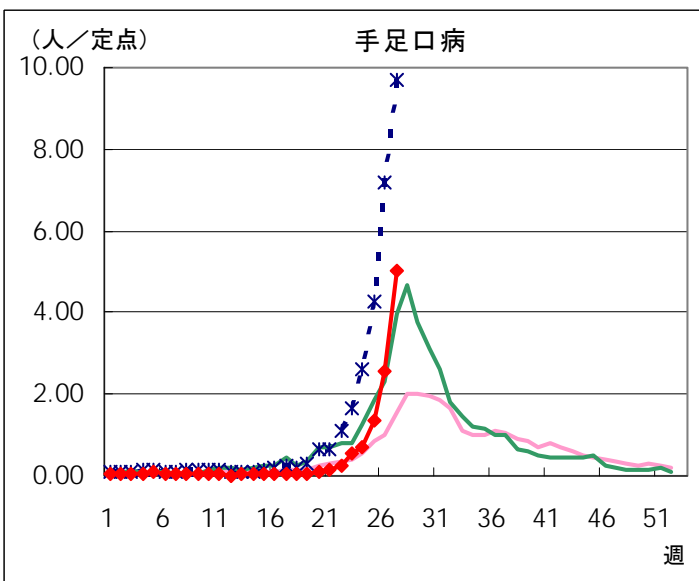
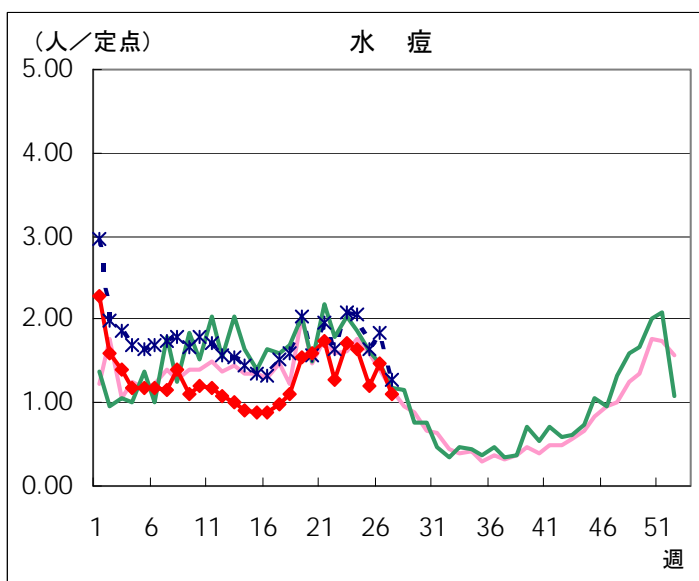
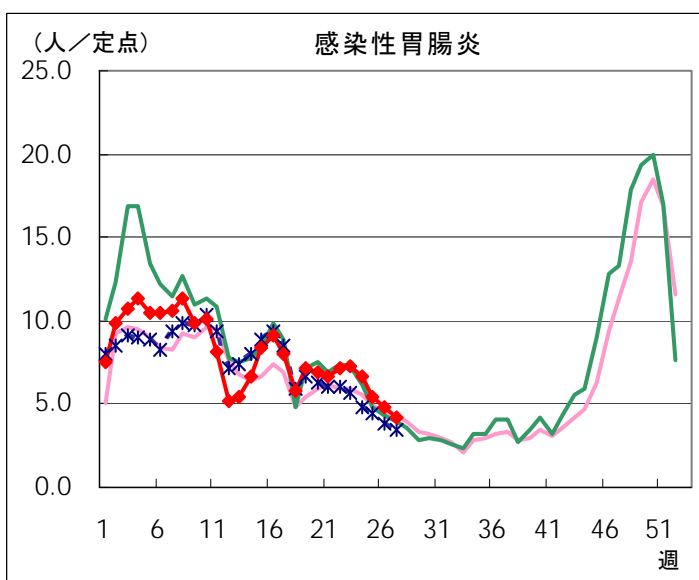
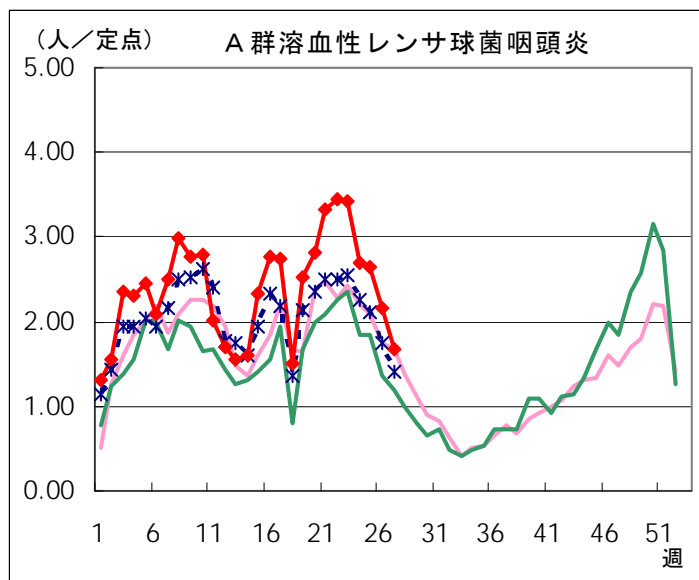
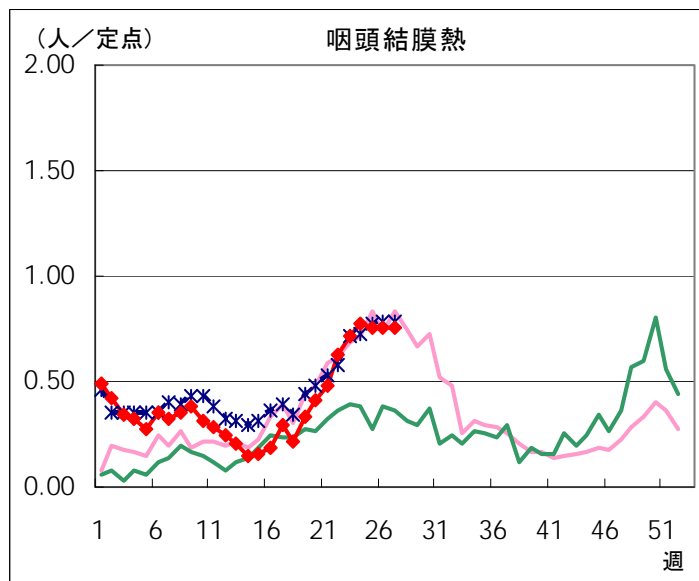
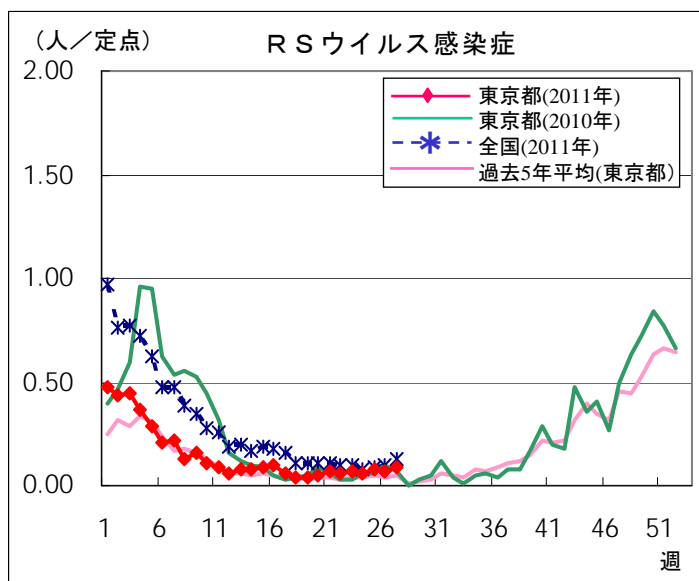
東京都	0.09	0.76	1.68	4.13	1.11	5.04	0.89	0.70	0.02	3.37
-----	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------

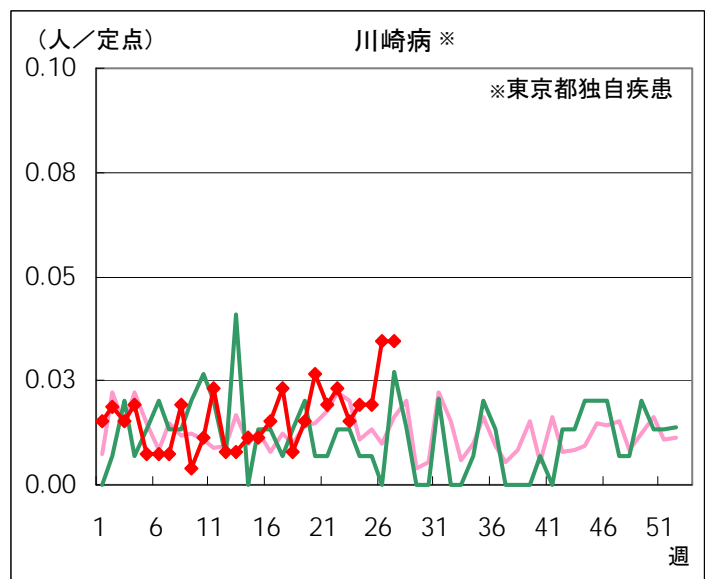
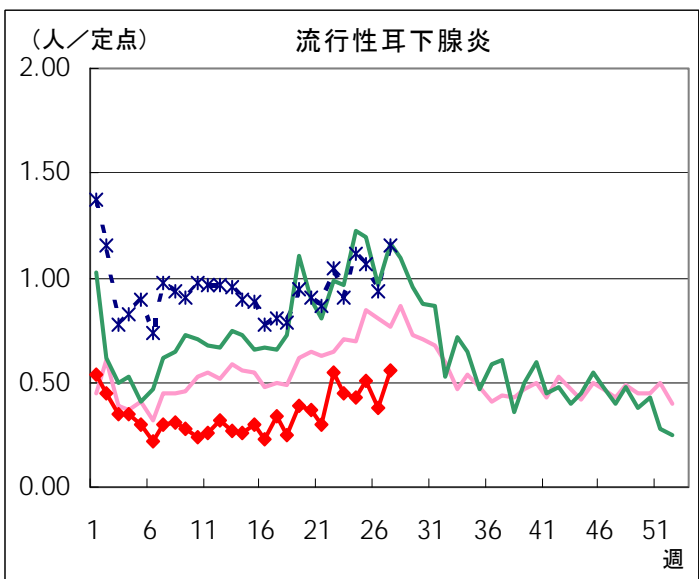
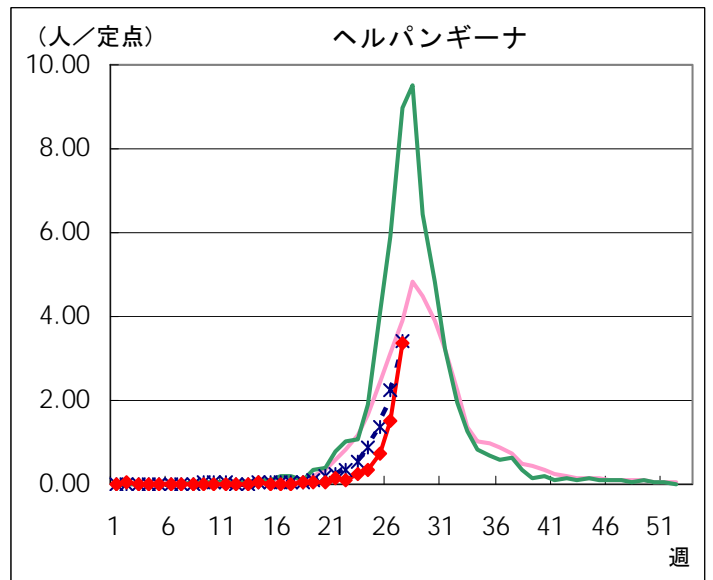
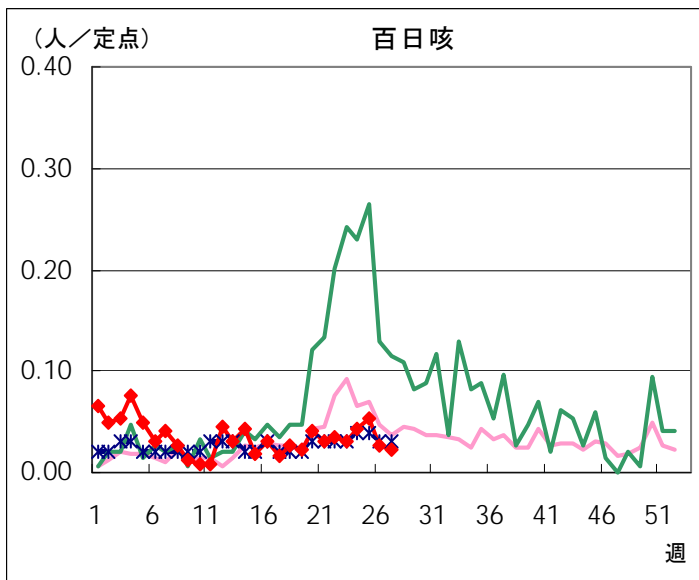
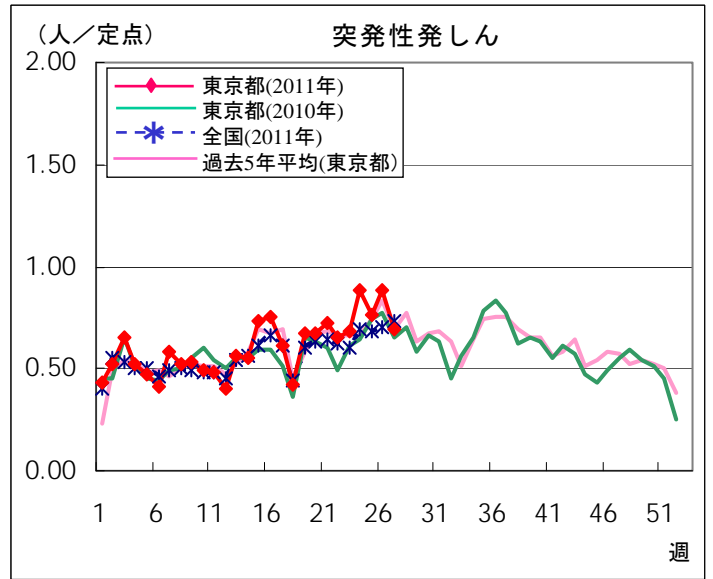
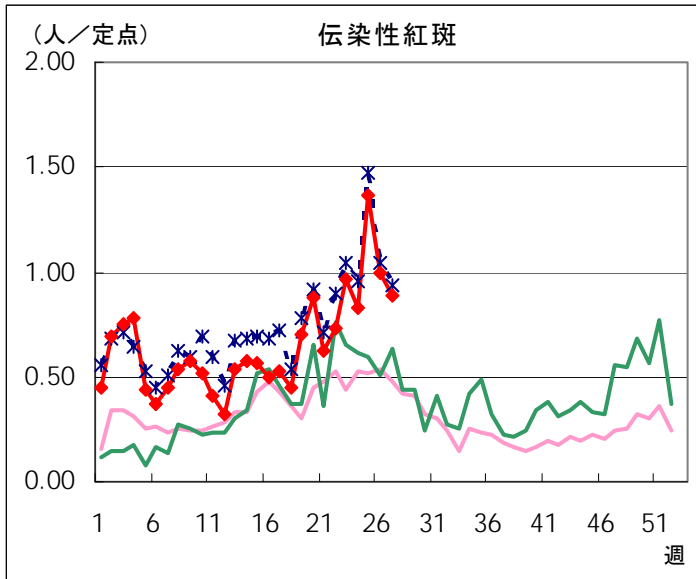
定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	川崎病	不明 発しん症	インフル エンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田		0.67	0.33			
中央区	0.33					
みなと		0.17		0.22		
新宿区	0.25		0.38			2.00
文京	1.00		1.33			
台東	1.75			0.14		
墨田区	0.20	0.20	0.80			
江東区	1.67	0.11	0.22	0.07		
品川区	0.38		0.13			
目黒区	0.80					
大田区	0.38		0.31			
世田谷	0.25		0.63			
渋谷区						
中野区	0.43		0.43			
杉並	0.80					
池袋	0.20					
北区	0.71					
荒川区	1.25		0.25	0.71		
板橋区	0.40					
練馬区	0.38			0.10		0.50
足立	0.31					1.00
葛飾区	0.75	0.13	0.50	0.08		
江戸川	0.08		1.25			0.50
八王子市	1.09		0.64			
町田市	0.50		0.38	0.23		
西多摩	0.25					
南多摩	1.78	0.11				
多摩立川	0.14		0.07			0.50
多摩府中	0.57	0.05	0.24			1.50
多摩小平	0.67		0.27			1.00
島しょ		1.00				

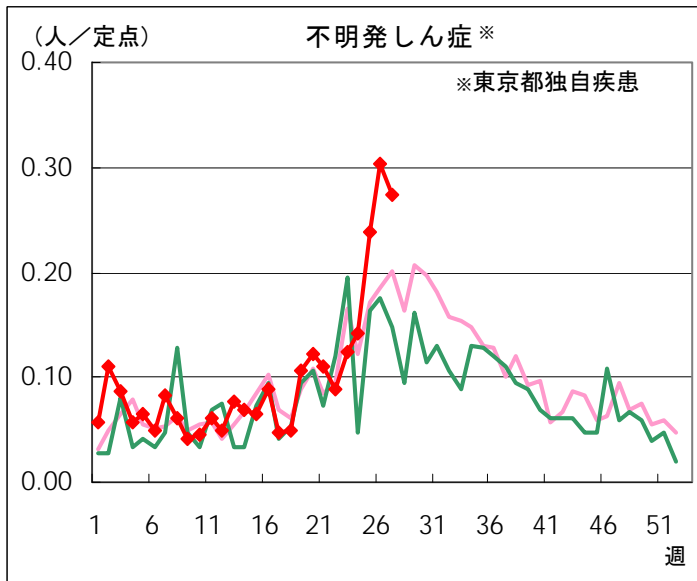
東京都	0.55	0.03	0.27	0.04	-	0.32
-----	------	------	------	------	---	------

定点把握対象疾患 報告数【週別発生状況】 2011年27週現在

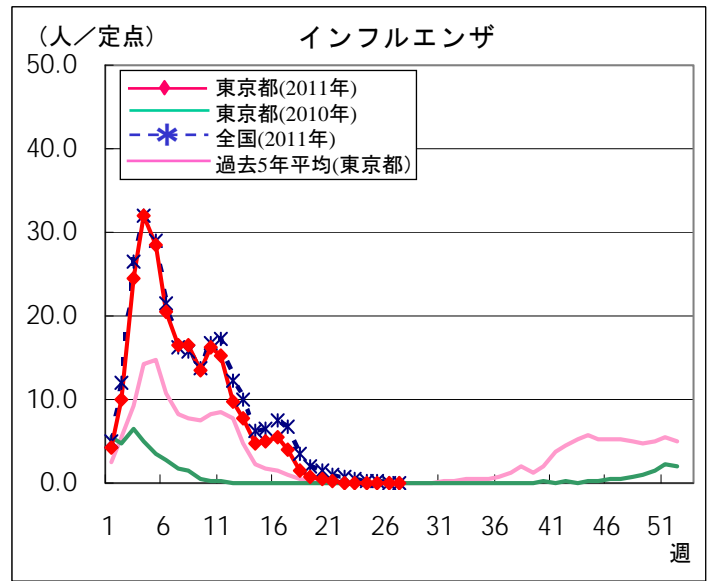
◆ 小児科定点



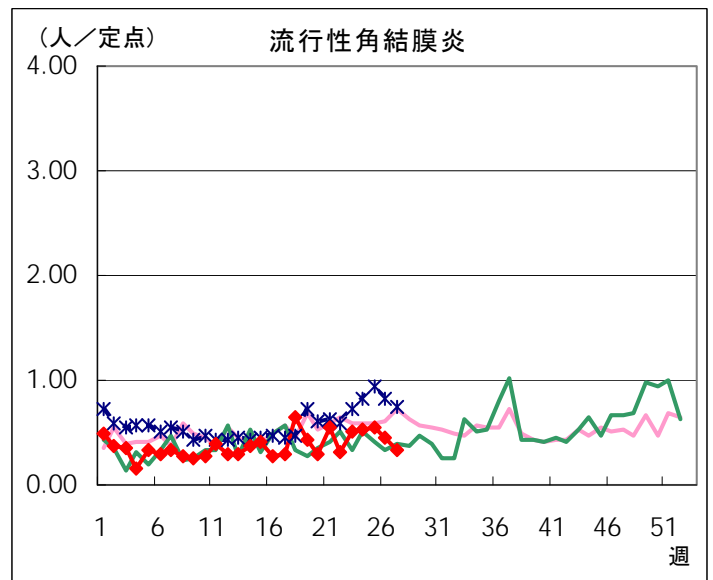
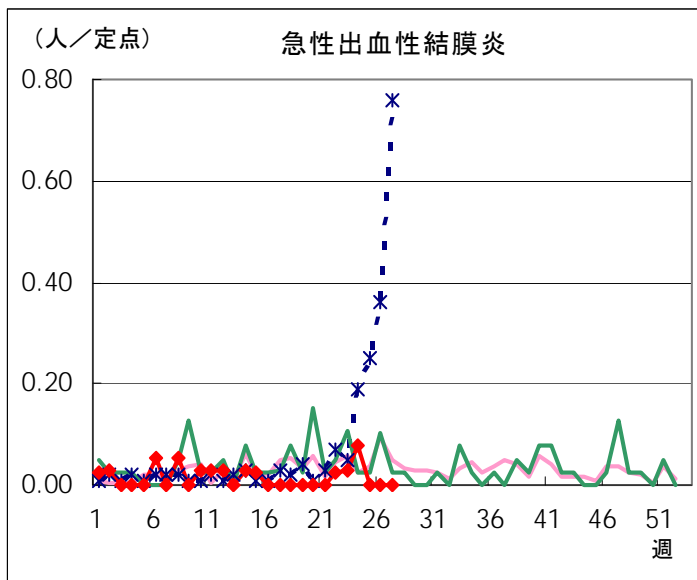




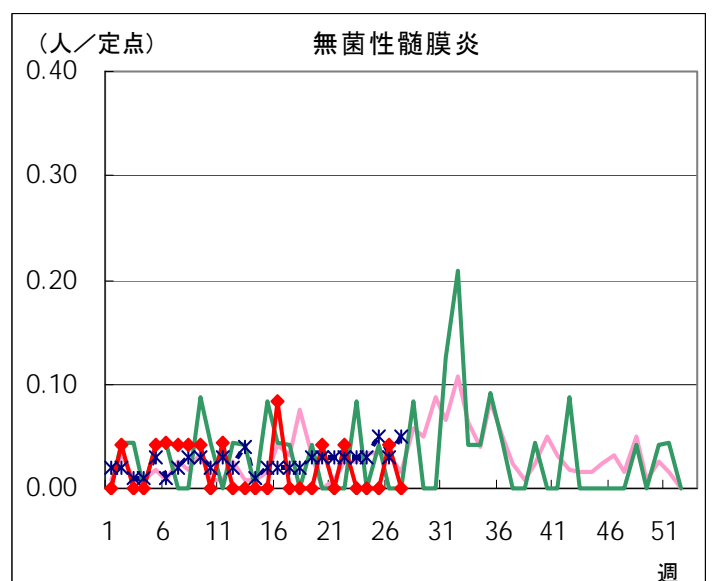
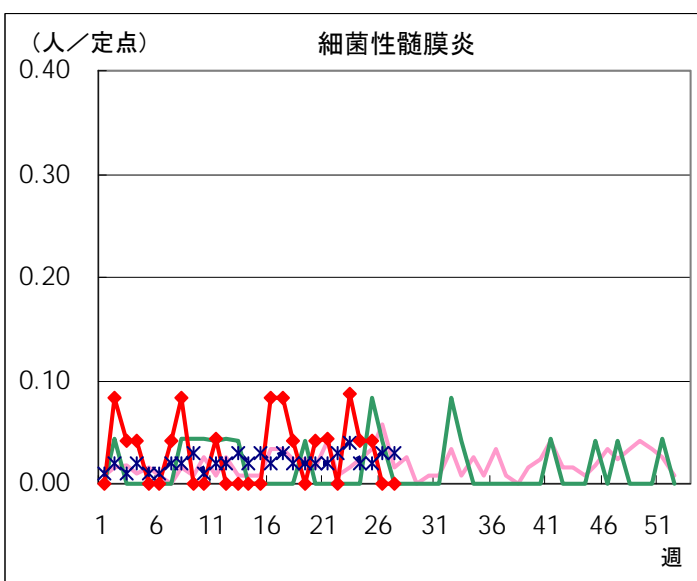
◆ インフルエンザ定点

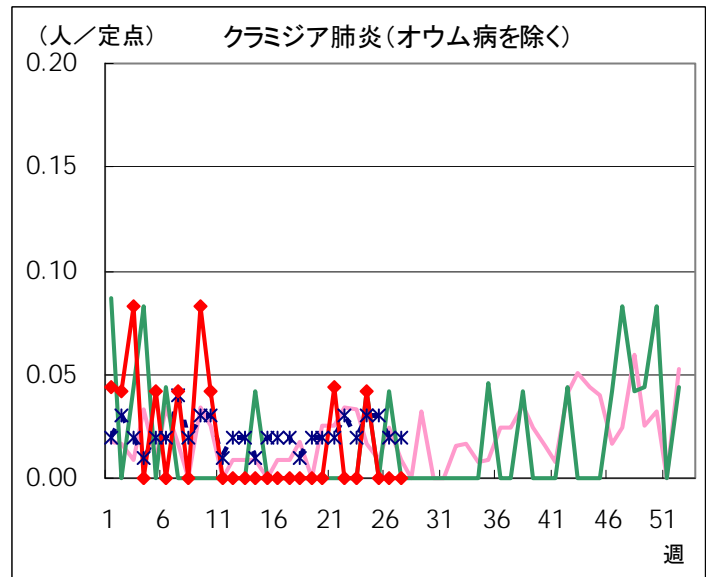
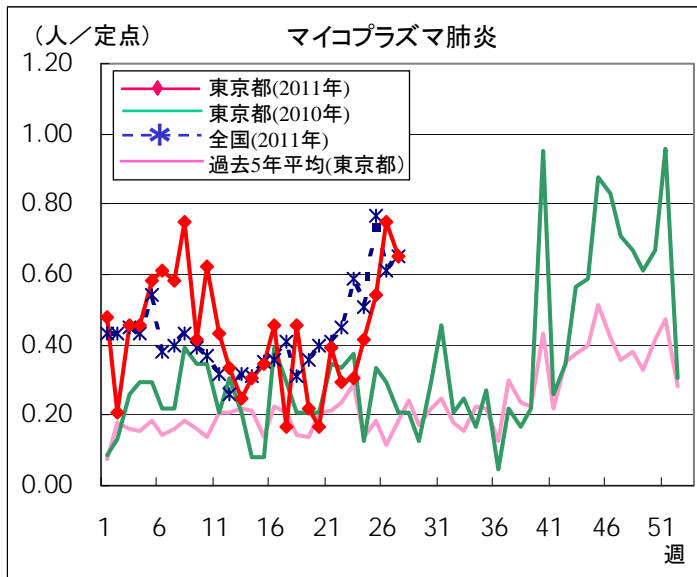


◆ 眼科定点

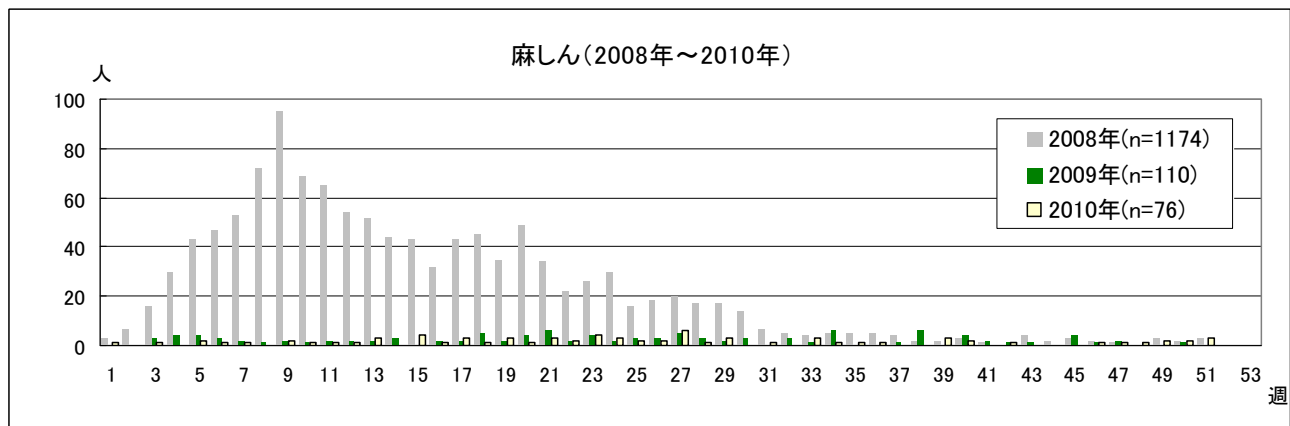
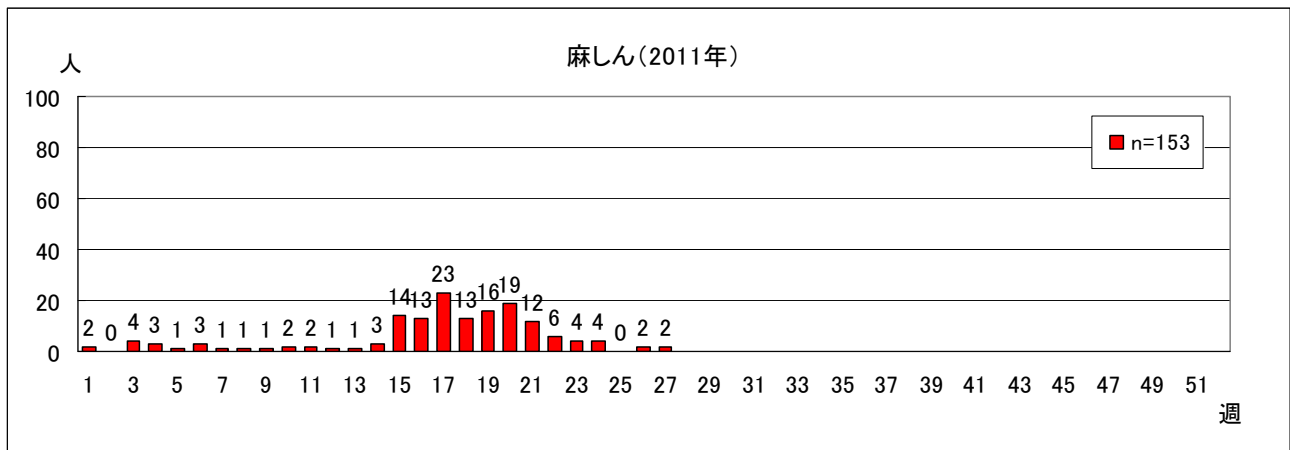


◆ 基幹定点





全数把握対象疾患 報告数【週別保健所受理状況】 2011年27週現在



定点(病原体)医療機関から搬入された検体の検査情報

◇病原体検出状況(インフルエンザウイルスを除く)

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法	
6/29	乳幼児突然死症候群	3M	気管吸引液	ライノウイルス	遺伝子	
6/3	けいれん群発	4M	咽頭拭い液	サイトメガロウイルス		
6/28	感染性胃腸炎	8M	糞便	アデノウイルス		
7/1	不明発しん症	8M	咽頭拭い液	パルボウイルスB19 サイトメガロウイルス		
6/28	高熱・発しん	9M	咽頭拭い液	ライノウイルス		
6/28	気管支炎・肺炎	10M	咽頭拭い液	エンテロウイルス		
6/28	突発性発しん	11M	咽頭拭い液	ヒトヘルペス 6型ウイルス		
5/11	百日咳疑い	0	鼻汁	百日咳菌		
5/12	百日咳疑い	0	鼻汁	百日咳菌		
5/16	百日咳疑い	0	鼻汁	百日咳菌		遺伝子 分離同定
5/23	百日咳疑い	0	鼻汁	百日咳菌	遺伝子	
5/23	百日咳疑い	0	鼻汁	百日咳菌	遺伝子 分離同定	
6/27	ウイルス性発しん	1	咽頭拭い液	エンテロウイルス パルボウイルスB19	遺伝子	
6/29	急性咽頭炎	1	咽頭拭い液	エンテロウイルス		
6/27	水痘	1	咽頭拭い液	水痘帯状疱疹しんウイルス		
7/1	伝染性紅斑	1	咽頭拭い液	パルボウイルスB19		
6/29	不明発しん症	1	咽頭拭い液	パルボウイルスB19		
6/29	不明発しん症	1	咽頭拭い液	パルボウイルスB19		
7/1	不明発しん症	1	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス 6型		
6/25	咽頭結膜熱	1	咽頭拭い液	アデノウイルス		
5/20	百日咳疑い	2	鼻汁	百日咳菌		
6/23	咽頭炎	2	咽頭拭い液	ライノウイルス		
6/29	急性咽頭炎	2	咽頭拭い液	アデノウイルス		
6/29	手足口病	2	咽頭拭い液	エンテロウイルス ヒトヘルペスウイルス6型・7型		
6/25	不明発しん症	2	咽頭拭い液	パルボウイルスB19 ヒトヘルペスウイルス 6型		
6/29	不明発しん症	2	咽頭拭い液	パルボウイルスB19 ヒトヘルペスウイルス 6型		
5/14	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2	咽頭拭い液	A群溶血性レンサ球菌 (T型別:12型、毒素:SPE B産生) 感受性は(1)参照		分離同定
5/14	百日咳疑い	3	鼻汁	百日咳菌		遺伝子 分離同定

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
6/30	感染性胃腸炎	3	糞便	ノロウイルス(GⅡ)	遺伝子
5/16	不明発しん症	3	咽頭拭い液	メチシリン感受性黄色ブドウ球菌 (コアグラーゼ:Ⅳ型、毒素:SE A産生) 感受性は(2)参照	分離同定
6/25	喘息性気管支炎	3	鼻汁	ライノウイルス パラインフルエンザウイルス 3型	遺伝子
6/29	手足口病	3	咽頭拭い液	エンテロウイルス パルボウイルスB19	
6/27	肺炎	3	咽頭拭い液	パラインフルエンザウイルス 1型	
5/23	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3	咽頭拭い液	A群溶血性レンサ球菌 (T型別:13型、毒素:SPE B+C産生) 感受性は(3)参照	分離同定
6/23	ウイルス性髄膜炎	4	髄液	EBウイルス	遺伝子
6/29	感染性胃腸炎	4	直腸拭い液	ノロウイルス(GⅡ)	
6/28	不明発しん症	4	咽頭拭い液	パルボウイルスB19	
5/11	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	4	咽頭拭い液	A群溶血性レンサ球菌 (T型別:1型、毒素:SPE A+B産生) 感受性は(4)参照	分離同定
6/25	咽頭結膜熱	4	咽頭拭い液	アデノウイルス	遺伝子
6/27	咽頭結膜熱	4	咽頭拭い液	アデノウイルス	
5/17	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	5	咽頭拭い液	A群溶血性レンサ球菌 (T型別 6型、毒素 SPE B+C産生) 感受性は(5)参照 メチシリン感受性黄色ブドウ球菌 (コアグラーゼ Ⅱ型、毒素 SE C+D産生) 感受性は(6)参照	分離同定
5/24	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	5	咽頭拭い液	A群溶血性レンサ球菌 (T型別:4型、毒素:SPE B+C産生) 感受性は(7)参照	
4/13	急性咽頭炎	5	菌株 (咽頭由来)	A群溶血性レンサ球菌 (T型別:4型、毒素:SPE B産生) 感受性は(8)参照	同定
6/29	手足口病	5	咽頭拭い液	エンテロウイルス	遺伝子
5/17	百日咳疑い	5	鼻汁	百日咳菌 メチシリン感受性黄色ブドウ球菌 (コアグラーゼ:Ⅴ型) 感受性は(9)参照	遺伝子 分離同定
5/11	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	5	咽頭拭い液	A群溶血性レンサ球菌 (T型別:1型、毒素:SPE A+B産生) 感受性は(10)参照	分離同定
4/17	急性咽頭炎	6	菌株 (咽頭由来)	A群溶血性レンサ球菌 (T型別:28型、毒素:SPE B+C産生) 感受性は(11)参照	同定
4/17	急性咽頭炎	6	菌株 (咽頭由来)	A群溶血性レンサ球菌 (T型別:1型、毒素:SPE A+B産生) 感受性は(12)参照	
6/24	伝染性紅斑	6	咽頭拭い液	EBウイルス、パルボウイルスB19	遺伝子
6/30	流行性耳下腺炎	6	咽頭拭い液	ムンプスウイルス	

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
5/9	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	7	咽頭拭い液	A群溶血性レンサ球菌 (T型別:1型、毒素:SPE A+B産生) 感受性は(13)参照	分離同定
4/12	急性咽頭炎	7	菌株 (咽頭由来)	A群溶血性レンサ球菌 (T型別:B3264型、毒素:SPE B産生) 感受性は(14)参照	同定
5/25	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	7	咽頭拭い液	A群溶血性レンサ球菌 (T型別:25型、毒素:SPE B+C産生) 感受性は(15)参照	分離同定
5/25	気管支炎	9	咽頭拭い液	マイコプラズマ・ニューモニア	遺伝子
4/9	急性咽頭炎	9	菌株 (咽頭由来)	A群溶血性レンサ球菌 (T型別:1型、毒素:SPE B産生) 感受性は(16)参照	同定
4/17	急性咽頭炎	9	菌株 (咽頭由来)	A群溶血性レンサ球菌 (T型別:1型、毒素:SPE B産生) 感受性は(17)参照	
6/27	水痘疑い	9	咽頭拭い液	水痘帯状疱疹しんウイルス	遺伝子
5/23	百日咳疑い	9	鼻汁	百日咳菌	遺伝子 分離同定
				メチシリン感受性黄色ブドウ球菌 (コアグラーゼ: I型) 感受性は(18)参照	分離同定
5/6	急性気管支炎	10	咽頭拭い液	マイコプラズマ・ニューモニア	遺伝子
5/12	咽頭炎	10	咽頭拭い液	メチシリン感受性黄色ブドウ球菌 (コアグラーゼ: III型) 感受性は(19)参照	分離同定
4/17	急性咽頭炎	10	菌株 (咽頭由来)	A群溶血性レンサ球菌 (毒素:SPE B+C産生) 感受性は(20)参照	同定
6/25	ウイルス感染に伴う中毒症	13	咽頭拭い液	パルボウイルスB19	遺伝子
6/27	咽頭結膜熱	14	咽頭拭い液	アデノウイルス	
6/28	急性咽頭炎	14	咽頭拭い液	アデノウイルス	
5/16	百日咳疑い	18	咽頭拭い液	百日咳菌	
6/27	流行性角結膜炎	23	結膜拭い液	アデノウイルス	
5/24	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	30	咽頭拭い液	A群溶血性レンサ球菌 (T型別:13型、毒素:SPE B+C産生) 感受性は(21)参照	分離同定
5/18	百日咳疑い	33	鼻汁	百日咳菌	遺伝子
6/27	伝染性紅斑	41	咽頭拭い液	アデノウイルス パルボウイルスB19	
5/23	百日咳疑い	49	記載なし	百日咳菌	
5/26	百日咳	57	咽頭拭い液	百日咳菌	遺伝子 分離同定
5/14	百日咳疑い	61	咽頭拭い液	百日咳菌	遺伝子
5/16	発しん症	記載なし	咽頭拭い液	A群溶血性レンサ球菌	
6/24	下気道炎	記載なし	咽頭拭い液	ライノウイルス	

薬剤感受性検査結果：A群溶血性レンサ球菌

参照番号	ABPC	CEX	CDTR	CFDN	TC	CP	EM	CAM	CLDM
	アンピシリン	セファレキシン	セフジトレン	セフジニル	テトラサイクリン	クロラムフェニコール	エリスロマイシン	クラリスロマイシン	クリンダマイシン
(1)	s	s	s	s	s	s	s	s	s
(3)	s	s	s	s	s	s	s	s	s
(4)	s	s	s	s	s	s	R	R	s
(5)	s	s	s	s	s	s	R	R	s
(7)	s	s	s	s	s	s	R	R	s
(8)	s	s	s	s	s	s	R	R	s
(10)	s	s	s	s	s	s	R	R	s
(11)	s	s	s	s	s	s	R	R	R
(12)	s	s	s	s	s	s	R	R	s
(13)	s	s	s	s	s	s	R	R	s
(14)	s	s	s	s	s	s	s	s	s
(15)	s	s	s	s	s	s	R	R	s
(16)	s	s	s	s	s	s	R	R	s
(17)	s	s	s	s	s	s	R	R	s
(20)	s	s	s	s	s	s	s	s	s
(21)	s	s	s	s	s	s	s	s	s

薬剤感受性検査結果：メチシリン感受性黄色ブドウ球菌

参照番号	CEZ	CTX	IPM	EM	CAM	GM	VCM	MINO	OFLX	ABPC	MPIPC
	セファゾリン	セフトキシム	イミペネム	エリスロマイシン	クラリスロマイシン	ゲンタマイシン	バンコマイシン	ミノサイクリン	オフロキサシン	アンピシリン	オキサシリン
(2)	s	s	s	R	R	s	s	s	s	R	s
(6)	s	s	s	R	R	R	s	s	s	R	s
(9)	s	s	s	s	s	R	s	s	s	R	s
(18)	s	I	s	R	R	R	s	s	s	R	R
(19)	s	s	s	s	s	R	s	s	s	R	s

s:感性(感受性), I:中等度, R:耐性

◇積極的疫学調査による搬入検体

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
5/30 ※1	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	62	菌株(血液由来)	A群溶血性レンサ球菌(T型別:1型、毒素型:SPE A+B産生 emm型別:1型)	同定
5/5 ※2	レジオネラ症	68	菌株(気管内採痰由来)	<i>Legionella pneumophila</i> (血清型:1群)	同定
5/25 ※3	レジオネラ症	73	喀痰	<i>Legionella pneumophila</i>	遺伝子
5/16 ※4	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	90	菌株(血液由来)	<i>Enterococcus casseliflavus</i> (vanC2遺伝子保有)	同定

※1：22週報告の全数把握対象疾患症例からの検体

※2：18週報告の全数把握対象疾患症例からの検体

※3：21週報告の全数把握対象疾患症例からの検体

※4：23週報告の全数把握対象疾患症例からの検体

◇遺伝子検査法によるインフルエンザウイルスの亜型別検出件数

今回は報告がありませんでした。

◇オセルタミビル(タミフル)耐性ウイルス株の検出状況

6/13 現在

	感受性株	耐性株
AH1pdm09型 インフルエンザウイルス	149	2

病原体検査情報【検出病原体別・週別】

検出病原体		2011年							
		19週	20週	21週	22週	23週	24週	25週	26週
ウイルス	アデノウイルス		8	7	11	10	9	13	9
	ライノウイルス	3	3	5	3		3	2	5
	ポリオウイルス						1		
	コクサッキーウイルスA群								
	コクサッキーウイルスB群								
	エコーウイルス								
	エンテロウイルス71								
	その他のエンテロウイルス	2	1	1	3	4	2	1	6
	単純ヘルペスウイルス			1		1		2	
	水痘・帯状疱疹ウイルス					1			2
	ヘルペスウイルス6/7	7	7		4	2	3	6	6
	EBウイルス	3	2	1	3	1	1	2	2
	サイトメガロウイルス					1			2
	ムンプスウイルス	3	1		3	2		2	1
	麻疹ウイルス	1				1			
	風しんウイルス								
	パルボウイルスB19	1	1	4		2	2	3	12
	RSウイルス				1	1		1	
	ノロウイルス		1			2	1	1	2
	ロタウイルス	4	2		1			1	
インフルエンザウイルスAH1									
インフルエンザウイルスAH3	1		1						
インフルエンザウイルスB	3	1	5	6					
インフルエンザウイルスAH1pdm09									
デングウイルス(抗体を含む)									
その他のウイルス		2		5	6	12	6	2	
細菌	カンピロバクター			2					
	サルモネラ								
	腸管出血性大腸菌								
	その他の腸管系病原菌								
	溶血性レンサ球菌				7	2			17
	百日咳				6	3			14
	マイコプラズマ				3				2
	その他の細菌				3	3			4
その他の病原体									

病原体検査情報【検出病原体別・臨床診断名別】

2011年19週～2011年26週

臨床診断名 検出病原体		インフルエンザ	上気道炎	下気道炎	感染性胃腸炎	無菌性髄膜炎	咽頭結膜熱	A群溶連菌咽頭炎	流行性角結膜炎	ヘルパンギーナ	手足口病	伝染性紅斑	不明発しん症	流行性耳下腺炎	水痘	麻疹	風しん	その他	
搬入検体数		28	89	66	38		26	16	6	8	15	13	46	14	6	3		126	
ウイルス	アデノウイルス		15	7	6		17		2	2	2	2	3	2				9	
	ライノウイルス	2	5	6			2			1			1	1				6	
	ポリオウイルス		1																
	コクサッキーウイルスA群																		
	コクサッキーウイルスB群																		
	エコーウイルス																		
	エンテロウイルス71																		
	その他のエンテロウイルス		1	2			2			4	8		1						2
	単純ヘルペスウイルス																		4
	水痘・帯状疱疹しんウイルス										1				2				
	ヘルペスウイルス6/7				1						2	2	12				1		17
	EBウイルス	1	1										1	2	4				6
	サイトメガロウイルス													1					2
	ムンプスウイルス														10				2
	麻疹しんウイルス													2					
	風しんウイルス																		
	パルボウイルスB19						1				1	11	10						2
	RSウイルス			3															
	ノロウイルス				7														
	ロタウイルス				8														
	インフルエンザウイルスAH1																		
インフルエンザウイルスAH3	2																		
インフルエンザウイルスB	11	1	1	1														1	
インフルエンザウイルスAH1pdm09																			
デングウイルス(抗体を含む)																			
その他のウイルス		3	21	3		3							1					2	
細菌	カンピロバクター				2														
	サルモネラ																		
	腸管出血性大腸菌																		
	その他の腸管系病原菌																		
	溶血性レンサ球菌		12	1				12					1						
	百日咳		22	1															
	マイコプラズマ			5															
その他の細菌		5	1				2					1						1	
その他の病原体																			